

新入社員諸君

2020年4月9日

創業者 取締役会議長 菱村和彦



日本経済新聞「危機の時代に立つ若い人々へ」感想文

まず、諸君が入社したまさにその日に、日本経済新聞が掲げた社説が、この記事であることに、強烈な感性を持ってほしい。

入社して早々、直面している事態に、不安も大きいことと思う。君たちにとって、新社会人としての生活がどのように映っているのか、入社式を当たり前に行い、お花見を当たり前にしてきた先輩諸氏には想像はむつかしいかもしれないが、この国難に対して、日本経営 50 年の歴史と文化を礎に、必ずや乗り越えてくれると確信している。

だから、コロナ前とコロナ後では、世の中の在り方も私たちの仕事の在り方も、相当に転換しているはずだ。

日本には昔から「不幸中の幸い」「災い転じて福となす」ということわざもあるように、君たちがいま感じていることは、貴重な経験だ。その感性を大切にしてい、デジタル革命やテレワーク、これまでには考えられなかったような生産性の向上を遂行し、「日本経営フィロソフィ」を基本原理に置いて、諸君のフレッシュな叡智の結集で、顧客価値最大化に取り組んでもらいたい。

日本経済新聞 2020年4月1日社説は「[こちら](#)」